



トンボいろいろ

打上川治水緑地の池で、羽の色がきれいなチョウトンボ=写真=や赤いショウジョウトンボなどのトンボが見られ、アマチュアカメラマンが追い掛けています。

チョウトンボは、青紫色の羽でチョウのようにひらひらと優雅に飛ぶのが特徴です。ショウジョウトンボは、赤トンボよりひと回り大きく、池の縁を縄張りとしています。

ほかにアオモンイトトンボやオニヤンマ、シオカラトンボなどもいて、見ていて飽きません。



中学生が壁面をペイント

8月7日、銀座橋（桜木町）の橋台の壁面に描かれたアートペイントの完成セレモニーが行われました。

この壁面アートは、地元企業からペンキの提供を受け、地域と学校が協働し、市立第二中学校美術部の生徒28人が完成させました。

美術部部長の小林さん（3年生）は、「みなさんの協力のおかげで、思い出に残る作品を描くことができました」と話していました。



災害時医療訓練

7月26日、寝屋川生野病院と協力し、災害時医療訓練を行いました。医師、看護師など約100人が参加し、災害時に一人でも多くの市民を救護するため、市、枚方寝屋川消防組合消防本部、病院間の通信訓練や傷病者の救護訓練などを行いました。

いつ起こるかわからない災害に対して、引き続き、病院と連携して取り組んでいきます。



空手全国大会出場

7月21日、市立梅が丘小学校2年生の花山桃葉さん=写真左=と市立宇谷小学校3年生の吉福啓さん=写真右=が市役所を訪れ、全国大会への出場を北川市長に報告しました。

出場について、花山さんは「去年は出場できなくて悔しかったけど、今年は出場できてよかった」、吉福さんは「今年こそは優勝したい」とそれぞれ大会に向けての意気込みを語ってくれました。

ねやがわ ～花便り～



リュウゼツラン

数十年に一度、花をつけるリュウゼツランが7月中旬、香里自動車教習所（木屋町）で開花しました。

メキシコ原産。約40年前に植え、5月半ばから花茎が8mほどに伸び、黄色の花＝写真＝をつけました。

花は一度しか咲かず、子株を残して枯死します。教習生らは高くそびえる、珍しい花に驚いていました。



友好都市・和歌山県すさみ町の子どもたちとスポーツ交流

8月6日～7日、友好都市の和歌山県すさみ町の子どもたちが市を訪れ、交流試合を行いました。

両市町の小学生約100人が、7日に市内の各会場に分かれて野球・サッカー・バレーボールで熱戦を繰り広げ、スポーツを通して交流を深めました。



西日本選手権野球大会出場

7月29日、寝屋川リトルシニアの中学生33人が市役所を訪れ、8月18日から愛知県で行われる西日本選手権野球大会に出場することを北川市長に報告しました。

主将の阿部仁陽さんは「暑さに負けず、優勝目指して頑張ります」と力強く話しました。